

式 辞

春風が心地よく、花吹雪が舞い、
春深く木々の緑に心躍る今日の佳
き日、保護者の皆さまをお迎えしま
して、令和五年度第七十九回入学式
を行うことができましたこと、心よ
り厚くお礼申し上げます。

保護者の皆様におかれましては、
お子様のご入学、誠におめでとうご
ざいます。たくましく成長されたお
子様の姿に、お喜びもひとしおのこ
とと存じます。

また、この度の感染症対策により、規模を縮小して実施いたしますことにご理解を賜り、ありがとうございます。

さて、百八十五名の新入生の皆さん、入学おめでとうございます。皆さんは今日から大蔵中学校の生徒です。二年生、三年生や先生方は、皆さんが入学してくるのをとても楽しみにしていました。

大蔵中学校は、挨拶や返事がしっかりできます。勉強も運動も頑張っています。皆さんも、二年生、三年

生のように、みんなと楽しく過ごしながら、心も体も頭も、ぐんぐん良くなつてほしいと思つています。そうなれるように、今から、皆さんに頑張つてほしいことを二つ お話します。

まず一つ目は、中学校は今まででできなかったことが出来るようになるということです。自分の長所を伸ばしてください。個性があつていいのです。小学生の頃は素直に人のためになる事をやっていたと思いますが、中学生になると、めんどくさい、

しんどい、どうしてしないといけな
いの、という思いが芽生えて来るか
もしれません。でも、それを乗り越
えて、人のためにする事がどんなに
素晴らしい事かを知り、心より人の
ために行動できる人になった時、素
晴らしい人生が開けます。人のため
に何かをするには力が必要です。こ
の人にこれをしてあげたいと思っ
ても自分に力がないとできません。
そのために勉強するのです。学ぶの
です。いろいろな教科を学ぶのはそ
の為です。テストは自分を知るため

のものです。頑張ってください。

二つ目は、自己中心にならず、周りの全ての方々に、思いやりの心やいたわりの心を持って行動してください。人は、たくさんの方々の支えのお陰で生かされています。家族に、友だちに、上級生に、先生方に、地域の方々に、支えられているのです。いつも、相手の立場に立って物事を考え、発言して欲しいと思います。

少しずつ努力を続けるたくましさを持ってください。これから皆

さんの活躍をとても期待しています。

さて、保護者の皆様、ご家族の皆様、本日は、お子様のご入学、心よりお喜び申し上げます。

中学校入学は、お子様にとって大きな節目であります。少年少女から青年になるこの時期に、自己中心的にならず、これから必要となる社会性や自立心を身に着ける更なる一歩を踏み出します。保護者の皆さまには、担任の先生や顧問の先生と十分連携をとっていただき、お子様が

心身ともに健やかに成長されますよう、ご支援をお願いいたします。

本校は、昭和二十二年の開校以来、
いつの時代も校区の皆様にご温かく
見守られ育てていただきました。そ
んな本校のよき校風と特色ある教
育活動を継承・発展させながら、「生
徒にとって来て良かった学校」「保
護者にとって預けて良かった学校」
となりますよう、全教職員一丸とな
って、一人ひとりの良さを伸ばせる
ようにと考えておりますので、よろ
しくお願い致します。

結びにあたり、百八十五名の新入生全員が、今日から楽しい中学校生活を送ってくれることを心から願いつつ、式辞といたします。

令和五年四月十一日

明石市立大蔵中学校長

山脇 裕